



第62号  
6月定例会  
平成25年7月19日

こんにちは

# 豊丘村議会です



心の響き

小学校音楽会

国保税6年連続で引上げ ..... 1~2

13人が一般質問 ..... 6~18

委員会の質疑から ..... 19~20

# 25年第2回定例会

## 国保税、6年連続で引上げ

**一般会計 6,120万円を追加補正**

平成25年第2回定例会は、6月3日から19日までの17日間の会期で開かれました。

開会日に承認案件8件（専決した条例及び24年度補正予算）、条例改正案7件、25年度補正予算3件、人事案件1件が上程され即決または委員会付託となりました。また、請願は6件で委員会付託されました。

最終日には25年度一般会計補正予算案（第2号）が追加上程され、開会日に即決された案件を含め、全ての承認案件、議案、人事同意案件は原案どおり可決され、請願も全て採択されました。

又、議員発議6件が可決され、それぞれ意見書を国会及び政府へ提出しました。

一般質問では、13人が福祉、医療、農業振興、防災、リニア問題等村政全般について質問しました。

### 国保税4・7%の引上げ

例年のように、国民健康保険税の税率を定める条例の改正案が、開会日に上程されました。

本村における国保税は、ここ数年引き上げが続き被保険者の負担が重くなっています。

こうした中で本年も、被保険者1人当たり4・7%、1世帯当たり6・3%の増税となる条例改正案が

村から提案されました。

議案は、総務産建委員会に付託され、開会日当

日に社会文教委員会との連合審査となりました。

審査の中では、保険給付費の見通しが過大であり、基金の取り崩しの対応で据え置きが可能とい

### 一般会計補正予算

うやりとりがありました、討論、採択の結果原案が賛成多数で可決されました。

委員会修了後直ちに本会議を再開し、委員長報告の後討論、採決が行われ、賛成11名、反対2名で原案が可決されました。

開会日に提出された第1号補正では、6,120万円を追加、予算総額が49億520万円となるもので

又、最終日には、3,890万円の第2号補正予算も追加上程され、いづれも原案通り可決されました。

主なものは……

### ◎村道改良に2,628万円

林原西線の中員を1m拡幅し、5mに、また、中学校登校線を含む側溝を現行より延長及び広くするものです。

これは、老健はやしの杜の隣接地に今年度小規模特別養護老人ホームが建設されることとなり、通行車両が増加すると共に通学路の安全対策、雨水排水の増による排水対策の強化を目的として計画されたものです。

### ◎南小学校への顕微鏡購入に…92万円

古くなつた顕微鏡を更新するもので、双眼実体顕微鏡10台、単眼顕微鏡7台、人体解剖模型7台等です。

**◎太陽光発電設置補助金：300万円**

当初予算で、500万円（20戸分）計上してありましたが、すでに申し込みが16戸となり不足が見込まれるので追加するものです。

当村の補助及び補助上限額単価は飯伊地域で最も高く、普及率も松川町と並んで最高となっています。

**◎北部共同火葬場建設への負担金…226万円**

本体施設の着工に先立つて実施される、埋蔵文化財発掘調査の委託料と環境影響調査の委託料等に対し、本村の負担割合17・18%を乗じたものです。

**◎雇用創出事業に…400万円**

だいちと加工組合への緊急雇用創出事業の委託料です。財源は全額県補助金です。加工組合では、営業担当としてその成果が期待されるところです。

**◎林道虻川線の舗装…2,592万円**

最終日の19日に追加上程された第2号補正です。

林道大島虻川線交差点より鬼面山入口方面へ、虻川線3kmの内、1kmを舗装するものです。これは、路盤が軟弱で当初予算では工事費の不足が生ずるため追加するものです。

# 職員給与引き下げ条例を可決 ＝ 第1回臨時会 ＝

6月28日に第1回臨時会が開催され、職員給与臨時特例に関する条例制定案が提出され、原案通り可決されました。

これは、東日本大震災の復興財源に充てるため、国家公務員の給与を2年間平均7・8%削減したことに伴い、地方公務員の給与も削減することを、政府が地方に求めていることに対処するというものです。

国は、地方公務員の給与カットを前提に今年度の地方交付税を削減しており、地方団体から厳しい批判がでているところであります。

地方交付税法では、国は交付金の使途について制限してはならないと規定しており、今回の国の対応は同法に違反するといふのです。

本会議の質疑、討論では、この点について多くの指摘がありました。またが、職員組合が同意していることもあり、採択の結果賛成多数で原案が可決されました。

なお、議決された条例は、給料月額を、本年7月より来年3月までの9ヶ月間、3・1%減額するものです。

## ◇議会運営委員会委員名簿

任期 平成25年5月10日から  
平成27年4月29日まで

役職名	氏名	所属常任委員会
委員	◎原 健治	総務産建
委員	○片桐眞理子	社会文教
委員	前沢 光昭	総務産建
委員	片桐 秀人	社会文教
委員	唐澤 啓六	副議長

◎委員長 ○副委員長

## 採択された請願

- 村による村民のリニア中央新幹線工事現場視察実施について請願  
請願者 神稲11380-1 壬生眞由美
  - 憲法96条の改憲に反対を求める意見書提出に関する請願  
請願者 憲法9条を守る豊丘の会 筒井芳夫
  - 年金2.5%削減中止を求める請願  
請願者 河野 唐澤健
  - 「義務教育費国庫負担制度」の堅持を求める請願  
請願者 学校教職員組合 唐澤譲
  - 国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書提出に関する請願  
請願者 学校教職員組合 唐澤譲
  - 生活保護基準の引き下げはしないことなど国に意見書提出を求める請願  
請願者 飯伊生活と健康を守る会 中島秀夫
- 国会と政府に「意見書」を送付しました。

# 予算 27年度供用開始へ の質疑から

## 保育園児の催事委託とは何か

|| 村内農場で収穫体験をする ||



収穫のよろこびを体験

松下議員 企画費の物  
品製作委託料 381万  
円の内容は。

総務課長 だんQくん  
に関するPR用費用で、  
マイクロバスへのラッ  
ピングやPRグッズな  
どを製作する。財源は、  
県の元気づくり支援金  
を充てる。

片桐（眞）議員 保育  
所の催事委託料は何を  
するのか。

保育所長 保育園児  
が、村内の農場で収穫  
体験をさせていただく

費用。1人当たり50  
0円の11万円を予定し  
ていている。

唐澤議員 国民健康保  
険への繰出金189万  
円の内訳は。

住民課長 保険税軽減  
分が144万円、保険  
者支援分が45万円。

## 太陽光発電の設置状況は

|| 順調。27年度供用開始予定 ||  
北部地区火葬場の進み具合は

II 設置率は8・19%と  
近隣では高い ||

松下議員 太陽光発電  
設置補助金を300万  
円追加したがこの内容  
と、設置率の近隣市町

村との比較はどうか。  
また、小水力発電を推  
進する考えはないか。

環境課長 今年度は当  
初に20戸分を計上した  
が、すでに16戸分の申  
請があつた。そこで、  
12戸分300万円を補  
正したい。なお、5月  
末の設置数と設置率は、  
松川町377戸の8・24  
%、高森町310戸の  
7・22%、喬木村111  
戸の5・46%、飯田市  
2247戸の5・73%、  
豊丘村168戸の8・19  
%。

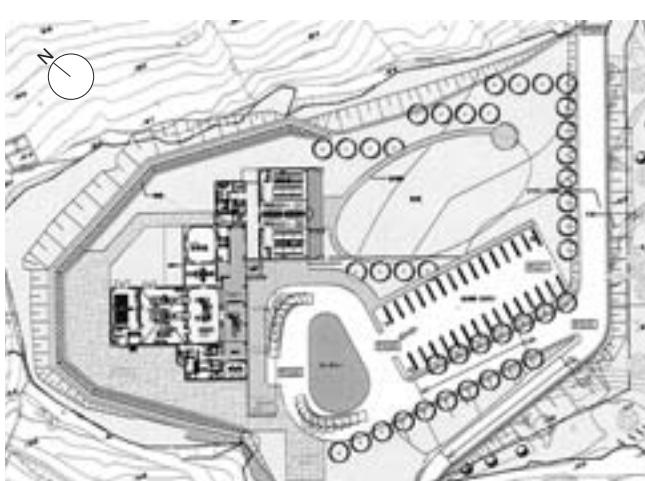
松下議員 北部地区火  
葬場の負担金追加理由  
と、今後の見通しは。

片桐（義）議員 農業  
費の用地測量委託料1  
00万円は何の費用か。

環境課長 補正予算2  
25万円は、敷地内に  
ある埋蔵文化財の発掘  
調査費と環境影響評価  
事業に関する応分の負担  
金。なお、今年度は進  
入路の建設も行い、26  
年度には本体工事を完  
成させ、予定通り27年

区で30年ほど前に行っ  
た小団地造成事業が未  
登記になつてていること  
がわかつた。村が関わつ  
た仕事なので測量・登  
記を行う。

村長 小水力発電は実  
益があまりないので、  
今のところ推進する考  
えはない。



北部火葬場のイメージ

正 補

# 北部火葬場

## 予算委員会

### 6次産業化事業の予算組替理由は

||事業をプロジェクトチームへ移す||

**大原議員** 6次産業化  
予算で組替がされてい  
るが、この経過と内容  
説明を。

**産業建設課長** この事  
業について、県から  
「村が直接事業をやるの  
でなく、別組織を作つ  
てやるように」との指  
導があつた。このため、  
予算科目を委託料など

からプロジェクトチー  
ムへの交付金に改めた。

**酒井議員** 南小学校  
で、教材備品として顕  
微鏡を購入するとい  
うが、その内容は。

**教委事務局長** 現在  
使つているものが古く  
なってきたので、25台  
分を新規に購入する。

**川野議員** 南北小学校  
4年生の通学合宿事業  
の追加予算の説明を。  
また、保護者の意向は  
どうか。

**教育長** 事業をサポー  
トしてくれる短大生2  
人の報酬と布団借上げ  
料などを計上した。こ  
の事業は、4年生全員  
を対象に、慈恵園で3  
泊4日で行い、自立に  
向けた活動で成果が期  
待できる。社会教育委  
員会

員の皆さんが主体的に  
関わってくれ、6月か  
ら8月までに6回を予  
定している。

**井原議員** 保護者説明  
会では様々な意見が出  
され、まだ不安な家庭  
もあると聞く。来年も  
実施する場合には事前  
準備をしつかりを行い、  
保護者・児童の心配を  
なくしてほしい。

### 通学合宿事業の取組み状況は

||意見でるが、成果が期待できる||

### 議員の意志表示一覧表（全員賛成除く）

〈平成25年 第2回6月定例会〉 ○…賛成 ▼…反対

	件 名	審議結果		酒井浩文	吉川明博	松下亨	井原康明	大原千賀子	片桐義憲	原健治	松村正三	片桐真理子	川野孝子	片桐秀人	前沢光昭	唐澤啓六
		委員会	本会議													
条例	国民健康保険税条例の一部を改正する条例の制定について	採 択	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	▼ ▼
請願	村による村民のリニア中央新幹線工事現場視察実施について	不採択	採 択	▼	○	○	○	○	▼	▼	▼	○	▼	○	○	○
	憲法96条の改憲に反対を求める意見書提出に関する請願	主旨採択	採 択	▼	▼	○	○	○	○	○	○	▼	▼	▼	○	○
	年金25%の削減中止を求める請願	採 択	採 択	○	○	▼	○	○	○	○	○	▼	○	○	○	○
意見書	憲法第96条の改憲に反対を求める意見書の提出について	/	可 決	▼	▼	○	○	○	○	○	○	▼	▼	▼	○	○

<平成25年 第1回臨時会（6/28開催）>

条例	一般職の職員の給与の臨時特例に関する条例の制定について		原案可決	○	▼	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
----	-----------------------------	--	------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

# 一般質問

# 村政を問う

ズバリ  
直言

## 13議員が質問

### 1番 吉川 明博 議員

(6ページ)

- ・空き家等環境について
- ・空き家等に関する条例の制定について
- ・災害時応援協定について
- ・リニア中央新幹線に関わる請願について

### 2番 川野 孝子 議員

(7ページ)

- ・村政に対しての抱負について
- ・正規職員の給与の削減について
- ・天竜川架橋の実現に向けて

### 3番 片桐 秀人 議員

(8ページ)

- ・障害者優先調達推進法の施行に伴う村の対応について
- ・介護予防における一次予防事業について

### 4番 原 健治 議員

(9ページ)

- ・凍霜害について
- ・国民健康保険について

### 5番 酒井 浩文 議員

(10ページ)

- ・村の防災対策について
- ・同報無線、広報について

### 6番 大原千賀子 議員

(11ページ)

- ・公共交通について
- ・だんQくんについて

### 7番 片桐眞理子 議員

(12ページ)

- ・犯罪被害者支援について
- ・運動を通じての体力づくりについて

### 8番 片桐 義憲 議員

(13ページ)

- ・リニア対策室今後の組織について

### 9番 井原 康明 議員

(14ページ)

- ・最近の不法投棄の状況について
- ・小型家電リサイクル法の導入について

### 10番 前沢 光昭 議員

(15ページ)

- ・病児保育の取り組みを
- ・健康推進委員の活動について

### 11番 松下 亨 議員

(16ページ)

- ・村民による地域づくりの枠組み等について
- ・環境保全対策の現状と改善策について

### 12番 唐澤 啓六 議員

(17ページ)

- ・防災対策について
- ・介護支援の一層の充実を

### 13番 松村 正三 議員

(18ページ)

- ・保育所等の教育委員会への移管について

# 空き家条例の制定はするか

**答 調査中 9月議会で中間報告をする**

吉川明博議員



2010年、山梨県上野原市の秋山トンネル撮影

**質問** 「豊丘村空き家等の適正管理に関する条例」の制定について前3月定例議会で、私が議員提出議案を起案提出することを議会全員協議会で諮り、議会として慎重審議すべきとの意見を受諾し、今後の推移を見ることとした、現時点の担当の検討状況は。

**環境課長** 検討は始まつてない。条例化を検討する以前の準備段階、情報整理中、9月定例議会で中間報告をしたい。

**要望** 条例には予防効果がある、村民の皆様が空き家が増えていくことに関心を持つてい

たゞくこと、空き家があり迷惑を受けるときに申し出る方法として条例が必要だ。

**質問** 昨年の秋より豊丘村南部においてリニア中央新幹線工事の弹性波探査等が行われ、これを契機に周辺村民の間に工事に対する漠然とした不安が広がっている。私のリニアの情報提供がきっかけとなり、意見の中から「実際工事現場は、山梨の工事現場はどうなっているのかは非見たい」という声が挙がった。トンネル掘削が始まれば向こう十数年にわたり掘削現場周辺の村道及び地域の主要幹線であ

る県道18号伊那生田飯田線を、連日数十台の発生土運搬大型車両の通行が見込まれる。これにより、村内外の交通渋滞、通行の安全性・道路及び付帯構造物の破損・あるいは崩壊、ひいては村民の生活並びに産業活動への多大な影響が予想される。トンネル掘削現場周辺流域の水質水量の変化。工事周辺地域の騒音、振動等が大変心配される。今後の方針、方向を示めされたい。

**村長** 今年の秋にはルートが発表されるしつかりと見据える中で、しつかりと対応する。具体的に何をどう心配したらいいかということがわかつてから対応していきたい。

(一部質問答弁割愛)

## 空き地・空き家等外部不経済対策について 国土交通省地方公共団体の条件による規制措置の例

全国138以上の地方公共団体※で、空き家等の適正管理に関する条例が制定・施行されている。

※国土交通省による都道府県への聞き取り調査結果（平成25年1月）。平成25年1月1日時点で施行済みのもの。

契 機	条例の制定事例	処分等の内容（H25.1時点）				
		勧告	命令	公表	罰則	代執行
放置空き家全般	空き家の放置による外壁落下や倒壊事故、犯罪、火災発生を防止	所沢市空き家等の適正管理に関する条例（H22.10.1施行）	●	●	○	
生活・環境保全	ゴミ屋敷など、周辺の生活環境阻害状態の解消や防止	下仁田町環境美化条例（H17.10.1施行）	●	●	○	
火災予防	火災の発生防止、空き家への新入防止	ふじみ野市空き家等の適正管理に関する条例（H23.4.1施行）	○	○	○	
景観保全	廃屋など地域の景観形成に著しく支障がある建築物等の除去など、景観支障状態の解消と防止	和歌山県建築物等の外観の維持保全及び景観支障状態の制限に関する条例（H24.1.1施行）	○	○		
突風等による外壁落下、倒壊防止	突風等による老朽家屋の外壁等の落下、倒壊事故などの防止	足立区老朽家等の適正管理に関する条例（H23.11.1施行）	●			
防 犯	都市環境健全化の促進と防犯性の高いまちづくり（空き家への不審者の侵入防止等）の推進	新潟市犯罪のない安心・安全なまつづくり条例（H19.4.1施行）	○	○	○	
豪雪による倒壊防止	豪雪による雪・氷の落下事故、倒壊事故の防止	大仙市空き家等の適正管理に関する条例（H24.1.1施行）	●	●	○	●
まちなか居住	魅力あるまちづくりとまちなか居住の促進（空き家の適正管理も含む）	松江市空き家を生かした魅力あるまちづくり及びまちなか居住促進の推進に関する条例（H23.10.1施行）	○	○	○	○

○：条例に規定されている処分等、●：実績あり 1

# 架橋の実現性はあるか

答 2つの期成同盟会が手を取って

川野孝子議員



質問 天竜川架橋につ  
き止めているのか。

答 県はルートの調査等を行つた。同じことが宮ヶ瀬橋でも行われている。時期ははつきりしないが県は架けられる気になっている。

質問 架橋の実現性を現時点でどのように受け止めているのか。

答 県はルートの調査等を行つた。同じことが宮ヶ瀬橋でも行われている。時期ははつきりしないが県は架けられる気になっている。



八王子地籍に立つ看板

質問 架橋の実現性を現時点でどのように受け止めているのか。

答 県はルートの調査等を行つた。同じことが宮ヶ瀬橋でも行われている。時期ははつきりしないが県は架けられる気になっている。

高森側について国道への取り付けが大きな壁になつてゐると考える。

質問 最後に天竜川架橋は架かるかどうか。その根拠は何か。

質問 架橋の実現性を現時点でどのように受け止めているのか。

答 県はルートの調査等を行つた。同じことが宮ヶ瀬橋でも行われている。時期ははつきりしないが県は架けられる気になっている。

質問 県並の減給を考えているか

答 県並の減給を考えているか

質問 給与引き下げの条例改正を今定例議会にやるのか。

答 県の様子を見ている。国として復興財源に充てるためにその分を交付税から外して

**副村長の村政への思いは**

**答 住民目線を忘れずに取り組む**

てきた。両方の期成同盟会が手を取り合つて2つの橋を架ける運動をしたいと考える。正式な申し入れはこれからだが動き出していきたい。

質問 県道のつけ替えが大きな壁と考えるが。

質問 就任2ヶ月、今

命じてやつていきたい。  
①公私混同はしない。  
②派閥を作らない。  
③先憂後楽の精神

の村政に対する思いは。

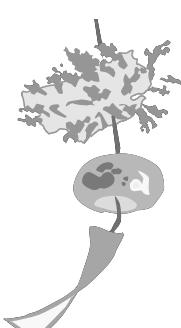
先輩の方から頂いた3つの教えの言葉を肝に

副村長 河野地区の大

きにやるのか。

村長 県の様子を見ている。国として復興財源に充てるためにその分を交付税から外して

**追記**  
2ページに臨時議会での審議内容を記載しております。



# 「障害者優先調達法」の対応は

**答 昨年実績を上回るようにしたい**

片桐秀人議員



障がい者の方々が働く作業所

**質問** 詳しくは「国等による障害者就労施設等からの物品等の調達の推進等に関する法律」と言う。障害者が自立した生活のできるようになるには就労によつて経済的な基盤を確立することが必要だが、

法律は毎年度障がい者施設等からの物品購入、発注の方針、目標の設定、実績の公表を求められているが、豊丘村

の現況はどうか。

**住民課長** リサイクルステーション委託業務、靈園除草で77万円余である。

## 「はつらつ」の利用者減少はどうする

**答 まだ検討してない**

**質問** 村長は昨年を「介護予防ステップアップ元年」と銘打っていくつかの新規事業を立ち上げたが、今年は村長

のトーンが低下したと感ずるが。

**村長** そんなことはない。

**質問** はつらつの運営は928万円で社協に委託されている。50人減れば単純計算で200～250万円は

のトーンが低下したと感ずるが。

**村長** そんなことはない。

**質問** はつらつは928万円で社協に委託されている。50人減れば単純計算で200～250万円は

のトーンが低下したと感ずるが。

**村長** そんなことはない。

**質問** はつらつは928万円で社協に委託されている。50人減れば単純計算で200～250万円は

備して参りたい。目標額の設定については、当然今までの実績を上回るようにしたい。

予防は村長が必要と認めれば利用できる規定だが村長の見解は。まだ検討していない。

**村長** 通告書にはそこまで書いてなかつたので用意していない。

はつらつは928万円で社協に委託されている。50人減れば単純計算で200～250万円は

**質問** 昨年の認定者は381人で前年比10人減で、伸びていないが村長はどう考えるか。

**村長** 昨年ミニデイを始めたのでそちらとバッティングしたのではないかと思う。



介護予防の拠点

# 甚大な被害をもたらした凍霜害支援は

**答 融資の利息補給や被害果実の活用を検討**

原 健治議員



## 被害額 7,000万円

質問 春先、甚大な被害をもたらした凍霜害の実態はどうか。

産業建設課長 村内の被害が多かつたのは、梨りんご等で甚大な被害ととらえている。調査

した被害の総額は7,000万円。下伊那管内では13億円。

質問 村の対応策は。産業建設課長 JAや関係団体と今後協議し

融資にかかる利息の補給等を中心に検討する。

また、被害のひどい果実の活用方法を、6次

産業プロジェクトや農産物加工組合と協議を

としたい。

質問 被害を受けた農家で経営が立ち行かなくなつた場合に融資支援のかたちがどれない

か検討を願いたい。

## 国保特別会計で基金が底をつけたら法定外繰り入れで対応

質問 国民健康保険に該当する被保険者数は何人か。

住民課長 被保険者は7人。国保税は毎年、6月から3月までの10ヶ月に納入することになり、平均一人当たりの国保税は、66,464円となる。

質問 今回提示された本算定となつた補正予

度の国保税額で据え置いた場合での検討はなされたか。

住民課長 5パターンの内、2パターンが据え置いた場合のものであつた。いろいろと検討を加えた結果、昨年

より平均4・8%アップの補正予算として行くことになつた。なお基金の取り崩しは3、200万円とした。

質問 国保税でみる県内における豊丘村の順位はどのくらいか。

住民課長 23年度でみた場合、77市町村中63番目で低い方の位置であり、24年度でみた場合、77市町村中66番目。

質問 基金の残額と作られてきた経緯等は。

住民課長 剰余金を積んできた。残額は2,078万円。

質問 一般の被保険者が1、490人、退職して被保険者になつた方が21



凍霜害園の現地調査

# 協働の防災対策の基本的な考え方

**答 ソフト事業の積極的な推進も重要**

酒井浩文議員



備えあれば憂いなし（天竜川上流水防演習）

**質問** 地震や風水害等の自然災害に備えて、住民と行政が一体となつた村土づくりを、第5次総合振興計画の中で「オールフォーワン・ワンフォーオール（ひとりは皆のために、皆はひとりのために）」という表現で、意識の構築と向上を促している。

この精神意識をどうのようには浸透させ、定着させていくのか。

**村長** 防災面のみならず、協働の村づくりを進める上では、すべての施策に共通する永遠の課題であり、行政を進める上で大切な精神論の1つであると考える。今後は治山・治水

報告がまとまり次第、村の地域防災計画を見直していく。今現在は、東海沖地震に対応できる防災計画上での備品・備蓄整備を進めている。

**総務課長** 県の見直し報告がまとまり次第、村の地域防災計画を見直していく。今現在は、東海沖地震に対応できる防災計画上での備品・備蓄整備を進めている。

**質問** 避難所の数、非常用備蓄物資は十分か。

**総務課長** 村内の会所・区民会館・小学校等公共施設含めて28箇所、収容者3360人分を確保している。

## 同報無線、音声放送への要望

**質問** 県は地震被害想定の見直しについて、新たに南海トラフ巨大地震を検討に加えるとのほか、市町村ごとに不足する物資の量など新たに盛り込むべき項目を上げ、来年度中に見直し、市町村の防災計画と連携を図る考えを示した。豊丘村地域防災計画への対応は。

**総務課長** 地震は予知技術が進んでも、いつ必要があると考える。

**教育長** 学校教育においても、子どもの大切な命を守るという観点から、防災教育にしっかりと取り組んでいく。

**質問** 過去に起きた災害等での現象や、今後起こりうるリスクを学び、対応できる実践的な防災知識を、住民一人ひとりが身につける必要があると考える。

**総務課長** 地震は予知技術が進んでも、いつ必要があると考える。

**教育長** 学校教育においても、子どもの大切な命を守るという観点から、防災教育にしっかりと取り組んでいく。

来るかわからないため、日頃から緊張感を持つた防災教育が重要である。まずは自助、次に共助という考え方を持つべきと考える。また過去の災害の教訓の伝承等、全村民対象の防災教育も重要であり、防災会議の中で検討したい。

音声放送は6時から流れているのでこちらを同報無線に朝6時の時報を追加したらどうか。また音声放送で午後3時にラジオ体操が流れているがリニユーラルは考えていいのか。

**総務課長** 朝6時はまだ寝ている住民もいるため追加の構想はない。

音声放送は6時から流れているのでこちらを同報無線に朝6時の時報を追加いたらどうか。また音声放送で午後3時にラジオ体操が流れているがリニユーラルは考えていいのか。

**総務課長** 朝6時はまだ寝ている住民もいるため追加の構想はない。

# 福祉タクシーは値上げになるか

答 消費税連動の値上げはしない

大原千賀子議員



**質問** 財団法人「地方自治研究機構」の冊子で、「高齢者の移動及び、買い物に対する自治体の支援に関する調査」全国の事例中に豊丘村の福祉タクシーが初乗り、負担で村民に不公平感がなく、中山間地の地形では、全国でも新しいアイデアとして紹介されていた。

**住民課長** 24年度の交付人数、利用率、タクシー会社に支払った金額また前年対比はいかがか。

**質問** 現在のタクシー証交付人數、利用率、タクシー会社に支払った金額また前年対比はいかがか。

**総務課長** 地域公共交通会議で年2回見直している。デマンドも過去検討したが、現在の状態でやつていく。

**質問** 財団法人「地方自治研究機構」の冊子で、「高齢者の移動及び、買い物に対する自治体の支援に関する調査」

付人数1,344人、利用人数15,535人、対前年比6%減、24年度タクシー会社への支払い額1,178万円、23年度1,289万円、前年比8.6%減。利用者や金額が減つているのは、相乗りや、高齢でも免許の保有率が上がっているため。

**質問** 25年度の予算も1,300万円つけてい

豊丘村福祉タクシー 利用者証	
住所	豊丘村大字0000
氏名	福祉一郎 性
生年月日	大正00年00月00日
登録番号	0000
電話	35-0000
〈交付年月日〉 平成12年4月1日	
豊丘村社会福祉協議会 会長 豊丘太郎	

福祉タクシー利用証

**質問** 「ゆるキャラ」ブームにより、だんQくんも評判が良いが、反響は。経済効果は。

**総務課長** 24年度の全国グランプリで、865の内414位、県内43中17位。「だんQくんの初恋」の経済効果は200万円くらい。新

**質問** だんQくんと村長のトップセールスで、豊丘村に人を呼び込んで欲しい。だんQくんには誰が入っているか。

**総務課長** 秘密です。



みんなの人気者！ かわいいだんQくん

**だんQくんは誰？**

しくゴム製のストラップを作る。今後は6次化も絡めて活用したい。

# 犯罪被害者センターへの支援は

**答 平成26年度予算で対応**

片桐眞理子議員



**質問** この支援活動についてあまり聞きなれていないと思うが、国の法律としては、犯罪被害者の生活保障として給付金制度が施行されている。しかし近年、サリンや無差別殺人事件が相次ぐ中、生活保障だけでなく、心に深く傷を負った人の相談、人格や人権を守る日常生活支援、裁判所等への付き添いなど

被害者に寄りそつた支援が必要となっている。平成17年には犯罪被害者等基本法が施行され、国、地方公共団体の責務がうたわれていて、長野県では、長野犯罪被害者支援センターで支援を行っている。村長



豊丘村警察官駐在所

**質問** 子供のうちから体力をつけることが、高齢になつても、少しでも長く自律した生活ができると考えている。

①運動のきっかけ作りとして、喬木村で行っているチャレンジデーをとり入れる考えは。

②小中学生の運動習慣の現状は。

③介護予防につながる体力作りの施策についての考え方。

村長 村では幅広い年代の方がスポーツの推進に力を入れてくださっているので、チャレンジデーの取り組みは考えていない。

## 体力作りで健康寿命を延ばす取り組みを

住民課長 体の柔軟性と筋力を保つ体操をテレビ等を通して、自宅でも体操ができるよう普及に取り組んでいく

まわっている。

が少ないので課題であるが、両小学校とも外遊びをする子供が多く、体力テストも平均を上

援センターを紹介する。

のか。  
き、負担金の支援をしていただけたらと思うが、見解を伺う。また、相談窓口はどこになる

のか。  
制度の周知について、対応窓口としては総務課で、相談窓口は社協、犯罪被害者支

負担金支援は、平成26年度の新年度予算での対応を考えている。



介護予防活動のひとこま

教育長 運動系の部活

# リニア対策室、機能強化の考えは

**答 来年早々に専任職員配置。準備万端で臨む**

片桐義憲議員



**質問** JR東海は、今秋環境影響評価調査の結果（案）を公表し、同時に具体的な駅の位置やルートも示すこととなっている。その後、住民説明会を開き、住民意見や、県知事、国交省等の意見も追加され、来年春には評価書の確定がされる。その後、工事計画を国交大臣が認可すれば着工のはこびとなる。

当村では総務課内に兼務体制でリニア対策室を設け、問い合わせの窓口となっているが、今後本格着工にあたっては、組織力、事務力、諸課題対応力等、機能力不足となることが危惧される。また、各課横断的な対応がより強く求められると思うが、今後の対策室の機能強化についての考え方をう。

**村長** 平成24年1月から、総務課傘下の係を設置し、総務課長を室

長、環境課長と企画財政係長を室長補佐、企画財政係の職員を係員として兼務で対応してきた。JR東海の準備書公開で、具体的ルートや工程が明らかになれば、それらを検討する中で、今後の諸課題に対応するため、リニア対策室に専門の職員を配置し、機能強化を図る方針だ。

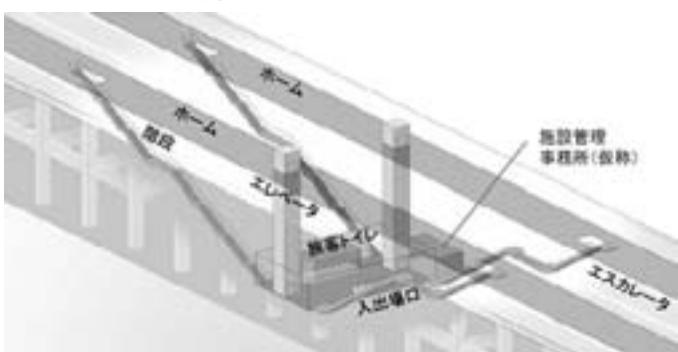
また、公表される内容、様子を見ながら、融通を利かせ、かつ村民の心配に対しては準備万端で整えていく。

**質問** 新体制でのスタートをいつごろと考えているか伺う。

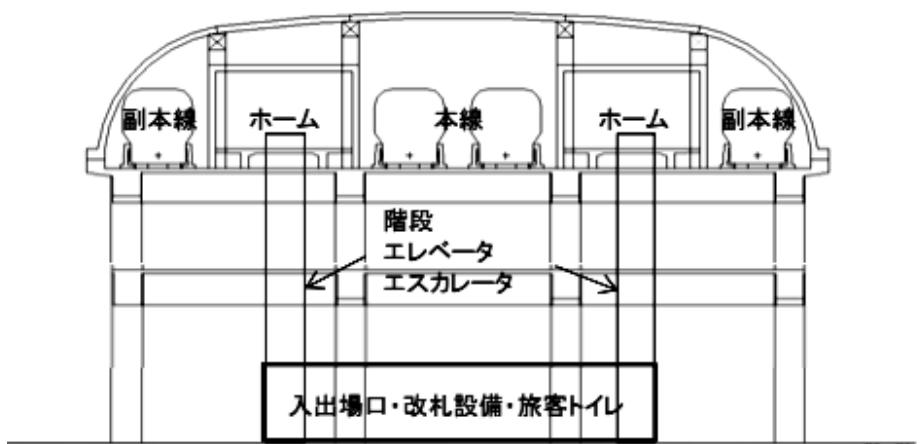
**村長** 来年1月から4月頃で十分間に合うと考えている。

**要望** 山梨県側の42・8kmはすでに完成をみており、笛吹、北杜両市は工事に直接携わってきた。先輩格である両市の直接担当された方々のアドバイス、

<斜め上からの透視図>



<駅のイメージ図>



1階部分の利活用や駅周辺の整備が課題

ノウハウを十分に受けることを、考えていただきたい。

これからリニア対策室が、住民の心配事や要望に迅速かつ的確に対応していただきたい。また、又県やJR東海とのパイプ役として、情報収集・発信機能を十分に果たせ得る部署となるよう、万全の体制で取り組んでいたくことを、重ねてお願いする。

## 最近の不法投棄の状況は

答 大幅な減少ではない



井原康明議員

用監視カメラを設置したが、その後の不法投棄の状況や、内容はどうなっているか。また、小型家電類はどうか。

**質問** 今年  
新小型家電  
法が改正さ  
村は導入に  
考えるか。

**村長** 現状での物量では、コスト面など懸念される内容もある。よって、村単独ではなく、広域で考える必要がある。どうぞ当社へお問い合わせください。

れる。また水路などにも投げ込みがあり、管理をされている方々の

ようだが、さらに広報などで場所や投棄物についても情報を流し、広く村民の方々に不法投棄撲滅の情報提供をしてほしい。

A black and white photograph showing a large pile of discarded household items, including a frying pan, plastic containers, and bottles, scattered across a textured surface.

いまだ減らない不法投棄

**質問** 設置カメラの効果は出ているか。

性があるため状況を見ながら決めていきたい。  
**質問** 新小型家電リサイクル法は、ほとんどの家電物が該当し、これらが無料回収となれば不法投棄も減る。リサイクルステーションの利便性も上がるなど、村民の負担も減ると思  
うが。

別ガイドブックで示す  
ように、多くが無料の  
廃家電扱い。新小型家  
電リサイクル法に類似  
した内容となつていて  
分別を徹底していただき  
くようお願いしたい。



新しく制定された「小型家電リサイクル法」の対象家電

# 病児保育の研究を行っているか

**答 現状では大きく変える必要はない**



前沢光昭議員



上田市の病児保育センター

**質問** 2年前にも同様の質問をしたが飯田市と広域連合で行っている病児保育は健和会に委託して行っている。利用者は増えつつあるが、郡部の遠方からは利用しにくいのが当然である。2年前、北部の町村で共同でできなかという質問をした。

**答弁**は『研究する』と

いうものだつた。小児科の施設があるか、連携が必要である。これから言えば厚生病院しかないが、その後研究はされているか。北部町村に呼びかけたか。

**村長** 近隣で取り組んで行くことについてはまだ相談はしていない。

現在の利用状況を考えればまだ大きく変える

必要はないと思つている。

**住民課長** PRはしているが利用が少ない状況の中では現実的に厚生病院云々ということはなれない。よく考え



健診受診率向上に一役

**質問** 今年度の新規事業として『健康推進委員』が始まる、重要な活動であると思う。今後の進め方は。

**村長** 7月に自治会長に説明、10月をめどに選任依頼、来年1月から実質的な活動開始をする予定。

**住民課長** 推進委員の実質的な活動として村が主催する学習会に参加してもらう。推進委員は知識、自覚など高めてもらいながらその後自治会で行う学習会のパイプ役になつてもらう。

**質問** 阿智村でも同様の発想で保健委員制度

## 健康推進委員の今後の進め方は

**答** 10月までに選任依頼し、来年から活動を

を始めている。昨年は各自治会で学習会を開催し、自分の健康に関する心を持つ人が増えたと

のこと。  
ただ新たな負担が増えない形で行ってほしい。

**質問** 郡部は遠方、飯田市に職場があればいが、そうでない人は困難。利用する状況にはなれない。よく考え

にはなつていかない。て研究してほしい。

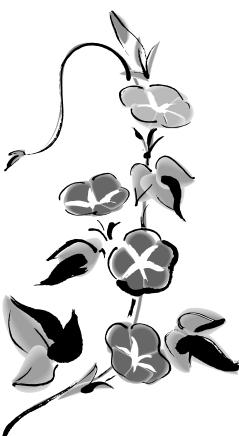
自治基本条例の制定を考えないか

答 今のところ考えていない



松下 亨議員

**質問** ①昨年度の「村長としゃべらまい会」の開催状況は。②住民参加に関わる自己評価は。特に、村が委嘱する各種の委員には、議会議員を除き一般村民から登用は。③自治基本条例の制定を考えないか。今後の村づくりには、住民が主体・積極的な情報公開・住民との協働、この3原則が重要と考える。実現のためには自治基本条例が必要だ。④村民意識調査を毎年やらないか。現在は5年に一回だが、毎年やることによつて住民の意識傾向



**村長** ①前年度の実施回数は21会場で延べ519人が参加。前々年度比では△102人。  
②以前はもつと多くの審議会等に議員が入っていたが、それは「主義」いうことで減らした。まだ多いということであれば議会で提案して欲しい。③自治基本条例は、このほど作った基本構想と同じ内容。今のところ考えていない。④毎年やればよいが、費用対効果を考えればその必要はない。

いのて基準はない。対策は、悪臭抑制資材へ73万円を補助した。

**答 9月議会**

A black and white photograph showing the upper portion of a traditional Japanese building. The building features a steeply pitched roof with a decorative gable end. The roof is covered in dark, rectangular tiles. In the foreground, there is a dense thicket of low-lying bushes and shrubs. A single vertical utility pole stands in the middle ground, positioned between the bushes and the building. The background is a clear, light-colored sky.

## 増えつづける空家、廃屋

## 空家・廃屋問題の検討状況は

替えを行つ。ガードレー  
ルなどの安全施設は、  
毎年の土木申請により  
実施している。<sup>④</sup>放置  
車両が個人所有であれ  
ば、防犯上やオイル漏  
れ等で周辺に迷惑をか  
けていないと規制はむ  
ずかしい。

ば、防犯上やオイル漏れ等で周辺に迷惑をかけていないと規制はむずかしい。

## 避難所の耐震補強工事に村の支援を

答 新年度の予算編成から検討する



唐澤啓六議員



村指定避難所の中芝集会施設

**質問** 地震発生時における避難所については、他の災害も想定する中で村では村内28ヶ所を指定しているが、非指定の区民会館や自治会集会所を含めて、各施設の耐震対策が必要である。耐震診断の実施状況はどうか。

ある。指定している区民会館の約半分、自治会集会施設のほとんどが耐震診断をしても、耐力度1・0を下まわると推測している。

指定施設については、地震の場合、倒壊の恐れがあることを地元に了解をいただいている。質問 耐震診断費用と補強工事費に対する公的財政支援が必要と考えるが。

# 村長 各施設の耐震補強工事については、村の支援が必要と認識している。現在、制度化された介護施設の質問

## 答 第6期・

している集会施設建設事業補助金交付要領に耐震診断費、改修工事費に対しても交付対象の中でも必要とされるが、第6期計画（平成27～29年度）に向けて検討が始まるので、その中で低所得者への補助が必要か検討

て る い る。	と する よ う、 新 年 度 予 算 編 成 に 合 わ せ て 要 領 の 改 定 を し て い き た い。
村 長 提 案 に つ い て は、 い ろ い ろ な 形 は あ る と 思 う が、 今 後 研 究 し 良 い 方 法 が あ れ ば と 考 え て い る。	か 検 討 し た い して い き た い。

## 介護施設利用者の負担軽減を

答 第6期計画の中でも必要か検討したい



## 介護施設で懸命にリハビリ

り、公的支援対策の強化が求められている。

介護施設においては、居住費と食費が保険給付対象外で、全額自己負担となつており、住民税課税世帯（本人非課税）では、減免適用がされず負担に苦しむ世帯が増えている。

村の支援策を検討すべきと考えるが。

**住民課長** 介護保険料第5及び第6段階（住民税世帯課税、本人は非課税）は所得額の幅が広く、一律に補助を

# 組織再編の時期とねらいは

答 26年度から、子育て支援体制の確立のため

松村正三議員



絵本大好き

**質問** 保育所等、子育て部門の移管を、村長の意向として、社会教育施設の完成に合わせて行つていきたいと聞いたと記憶しているが、正確な時期はいつなのか。

移管を必要とする狙いはどこにあるのか。

**村長** 時期は、社会教育施設が完成し、利用

を始める26年度当初と考えている。

その狙いは、村の子育てについて、教育する年齢によって担当部所が変わることではなく、教育委員会が管轄して一貫性をもたせること

が必要と考える。

特に発達障害、不登校等の保護を要する子供たちへの継続した支

援体制ができるものと

思う。

保育所、小学校、中学校の連携により、今

まで以上に密接にでき るようになり、子供た ちのより良い発達が保 障され、健全な村民が

育つていくと思う。 そうしたことから、 しっかりととした子育て の体制を整える考えだ。

## 練り上げは時間かけた綿密な協議が必要!!

**質問** 移管のための協議等がなされていると

思うが、今その練り上げについてどの程度まで進んでいるのか。

時間をかけたり返

けてさらに綿密な協議をして練り上げ、より良い組織にしていくこと。

失敗は許されないと

住民課長 子育て支援をして練り上げ、より良い組織にしていくこと。

対策が移管により停滞することのないよう、さらなる連携に努めて参りたい。

考えていている。

協議が必要と思うが。  
**教育長** 子育て部門を教育委員会への再編ということは、考えれば考へる程、すごく大変なこと。

そこで実際には平成

24年度当初から、ずっと数回にわたり協議を重ねてきている。

近隣町村を参考にしながらも、村としての教育委員会の組織の検討をし、練り上げをしている途上である。

とにかく、実施に向



村の子ら 大きく健やかに

# だより

## 総務産建委員会

### 請願2件、本会議は一転採択

総務産建委員長 松村正三

#### 村による村民のリニア中央新幹線工事 現場視察実施について

村による村民のリニア中央新幹線工事現場視察実施について。

視察を求めていることから、不採択としました。

委員会では審査の結果、不採択としました。

(不採択4、採択2)

理由として、山梨県笛吹市でのトンネル掘削工事、発生土の運搬、発生土処理等は、すでに昨年の早い時期に終了していること。

又、明かり部分の工事も終了間際となっていること。

今後、山梨県内では南アルプスまでトンネル予定箇所がないこと。などから、委員会として、この請願が、山梨県笛吹市での工事現場



#### 憲法96条の改憲に反対を求める意見書提出に関する請願

委員会では審査の結果、主旨採択としました。(採択2、主旨採択4)

理由として、請願理由の中に書かれている

対応は村民の立場で行われるよう、口頭ではあるが村側へ要望しました。

しかし、最終日の本

本会議では、採択すべし、部分採択すべし等の意見が出され、委員会の審議結果は否決されました。

豊丘の会)の改憲反対の考え方などは理解できるが、村民には思

想や信条、様々な考え方があり、問題が憲法

に関わることであり、

議員會では、委員会での結果を不服とする意見

が出来、委員会の審議結果を否決し、意見

書は緊急動議で発議され、賛成多数で提出さ

れることとなりました。

議会として、賛成あるいは反対ということを一本化しての意見書の提出はすべきではないとしました。



後期の総務産建委員

# 委員会

## 社会文教委員会

### いつできる年金制度の抜本的改革?

社会文教委員長 片桐義憲

#### 豊丘村新型インフルエンザ等対策本部 条例の制定案を全会一致で可決

国 の 新 型 インフルエ  
ンザ 等 対 策 特 別 指 定 法  
定 し、 25 年 7 月 1 日 を  
施 行 日 と す る も の で す。

に 基 づ き、 村 条 例 を 制



#### 年金の2・5%削減を求める請願は賛成5、反対1で採択

2000年から2003年に於いて消費者物価指数が下がった、本来なら物価スライド制の中で下がるべき年金と高齢者の厳しい生活環境を考慮し、据え置く特例措置がとられきたが、新規受給者との公平性を考え、今年10月より3年間で2・5%削減されることに対する請願です。本来の制度上に一旦戻し、年金制度の抜本的改革

ガソリン等諸物価高騰の昨今でもあり、年金額の引き下げは、地域経済や行政に悪影響を及ぼすとの多数意見で採択しました。

#### 義務教育費国庫負担制度の堅持を求める請願と、国の責任による35人学級推進と教育予算の増額を求める意見書提出に関する請願も全会一致採択

国は小学校一年生以外は40人学級を基準としているため、専科教員の配置がなかつたり、教員増をするためには



後期の社会文教委員

生活保護基準の引き下げはしないことなど、国に意見書の提出を求める請願も全会一致採択

国の生活扶助基準の見直しに伴つての請願であります。当村は受給率も低く、不正受給もゼロ。基準を引き下げない配慮が特に必要との全員一致の見解です。以上請願4件については、政府、関係行政機関へそれぞれ意見書の提出を可決しました。

北部議員研修会議題の提出を可決しました。

国保制度に対する国の財政負担の増額を求める行動として、国への意見書提出することを全会一致で可決しました。

# み ん が の 一 ページ

## 私がんばっています

明るい奥さんと、元気な2歳の長女と1歳の長男の4人家族です。飯田市内の林業関係の会社に勤めていましたが最近独立し、山仕事や伐採を請け負う「きこり屋ああちゃん」を立ち上げました。村内には数少ない仙人の一人です。

北海道で生まれ育った青塚さんは、これまでに水産業や林業のほかカヌーガイドなどをしています。たが、25歳の時に自転車でキャンプをしながら日本一周の旅に。その途中豊丘村の方と知り合いになり、お手伝いするようになつたことがきっかけで豊丘村に住むようになつたとのこと。

「豊丘村の皆さんはとても親切で、良くしてくれました。でもみんなお酒が強くて大変です」と笑顔。住み始めてからもさまざまな課題も見えるようになりました。「若い人たちが気軽に交流できるような場があれば、いろいろな人と出会え、話し合い、考え、行動できる仲間をつければ、この村でもつといろ

ます」と語ります。飯田市内の林業関係の会社に勤めていましたが最近独立し、山仕事や伐採を請け負う「きこり屋ああちゃん」を立ち上げました。村内には数少ない仙人の一人です。

北海道で生まれ育った青塚さんは、これまでに水産業や林業のほかカヌーガイドなどをしています。たが、25歳の時に自転車でキャンプをしながら日本一周の旅に。その途中豊丘村の方と知り合いになり、お手伝いするようになつたことがきっかけで豊丘村に住むようになつたとのこと。

「きこり屋ああちゃん」は、ロープ技術を駆使し、建物・道路・電線にかかる枝や木の伐採などをいたします。その他、果樹の伐採・竹林整備・草刈りなど、身近な自然と上手にお付き合いし、お客様に喜んでおられる仕事をします。どんな小さなことでもお気軽にお問い合わせ下さい。

豊丘村の若き仙人、青塚さんは今日も豊丘の自然と景観を守るためにがんばっています。



青塚裕也さん  
(林里一)

豊丘村には村外から移住される方が増えてきました。今こうした皆さんのが外から見た発想や行動が、さまざまなもので新しい風を吹きこんでいます。今回はその一人、林里の高台に住む青塚裕也さんをご紹介します。

豊丘村には村外から移住される方が増えてきました。今こうした皆さんのが外から見た発想や行動が、さまざまなもので新しい風を吹きこんでいます。今回はその一人、林里の高台に住む青塚裕也さんをご紹介します。

◇6月定例議会は3日に開会され19日に閉会しました。特に憲法96条や村民のリニア視察については、熱い討論がされました。

◇常任委員会も2年が過ぎ、集委員も新たになり、村民の皆様に親しまれる紙面づくりに努力して参ります。編成替えになりました。編集委員も新たになり、村民の皆様に親しまれる紙面づくりに努力して参ります。

◇新たに「議会だよりモニター制度」を設け、ご意見をいたたく機会をつくりました。議会だよりをより充実させるため、さまざまなお意見をお寄せください。よろしくお願いします。

## 編集後記

発行責任者	久亨文子	博六
議長	下平豊	
編集委員会	下井原川澤	
委員長	松酒大吉	
副委員長	酒井千明啓	
委員	原川澤大吉	
委員	澤大吉	
委員	澤大吉	